

## 情報資源利用研究センター（IRC）設立 20 周年記念シンポジウム

「人文知の資源化とアーカイビング 情報を育て、活かす」

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所（AA 研）附属情報資源利用研究センター（IRC）は、今年で設立 20 周年を迎えました。過去 20 年の間に様々なプロジェクトを実施し、アジア・アフリカの言語文化に関する情報資源の蓄積・加工・公開と、それを活用した共同研究手法の開発、国際学术交流の推進につとめてきました。

本シンポジウムは、IRC 設立 20 周年を記念して、「人文知の資源化とアーカイビング 情報を育て、活かす」というテーマで語り合う場として企画いたしました。IRC で実施されてきた数々のプロジェクトの中から、情報資源を資源化する側と、それを活用する側の両方の立場の方々にご登壇いただき、人文知を資源化するプロセスや、資源の共有にまつわる様々な問題、またそれを活用することで生まれた研究について話し合います。

人文知の資源化やアーカイビングに関心のある方はどなたでもご参加いただけます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2017 年 12 月 9 日（土）13:30-18:15（開場 13:00）

場所：東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 3 階 304 室

プログラム：

13:30- 開会あいさつ AA 研所長 飯塚正人

13:45- 《基調講演》

高島淳（AA 研所員）「カンナダ語・英語・日本語 3 言語電子辞書の構築について」

14:15- 《事例紹介ライトニングトーク》

(1) 阿部優子（東京女子大学）「ベンデ語の語学教材のマルチメディア版」

(2) 小田淳一（AA 研所員）「インド洋民話のデータベース化」

(3) 児倉徳和（AA 研所員）「チュルク諸語対照基礎語彙」

(4) 江川ひかり（明治大学）・高松洋一（AA 研所員）「オスマン朝演劇ポスター」

==休憩==

15:05- 《資源化する側と活用する側の対話》

(1) 岩尾一史（龍谷大学）・西田愛（神戸市外国語大学）「古チベット語文献オンライン」

(2) 高松洋一（AA 研所員）・岩本佳子（日本学術振興会特別研究員/AA 研）「アラビア文字紀年銘クロノグラム」

==休憩==

(3) 奥田統己（札幌学院大学）・小林美紀・深澤美香（ともに国立アイヌ民族博物館設立準備室）「アイヌ語音声資料公開」

(4) パネルディスカッション「資源化と活用の未来に向けて」

18:15 閉会あいさつ IRC 長 星泉

18:30- 情報交換会@AA 研コモンルーム

使用言語：日本語

参加費：無料

事前申し込み：不要